

※音声記事は除外しております。

■言葉の背景を把握する為のコンテンツ

●1月21日【大きな物語の終焉】

- ⇒・ナラティブ…無意識下で、個人の価値判断や思想に影響を与えている物語。
・大きな物語…社会全体に目標を与えるような思想やイデオロギー・物語のこと。
哲学者・リオタールが提唱。
- ・小さな物語…社会全体の目標や物語とは離れた、ごく個人的な人生観・夢・物語のこと。
哲学者・リオタールが提唱した「大きな物語」に対する概念。

■会話を把握し、楽しくするコミュニケーションツール

●1月14日【感覚値はアンケートの要領で】

- ⇒・スケーリング・クエスチョン…具体的にある物事の度合いの数字を問いかける質問。
例)「興味度を5段階で評価するとしたらいくつですか？」
- ・エビングハウスの忘却曲線…心理学者・エビングハウスが提唱。人間の記憶は急速に2次関数的に忘却されて行くものであり、1日後には7割忘れてしまうことを示すグラフのこと。
- ・感覚値…人間の持つ感覚・感情の度合いを数値化したもの。

■意識を把握するのに役立つコンテンツ

●1月11日【働かない権利があるのに働いてしまう人】

- ⇒永遠の相の下(もと)…スピノザが提唱した概念。人間が自由意志で行っているとされる言動は、マクロの視点で見ると、究極的には永遠の宇宙で起きるべくして起きた自然現象の一つであり、全ては自然の必然性に沿っているとする決定論。